



FIBA
BASKETBALL
WORLD CUP
ASIAN PRE-QUALIFIERS

FIBA バスケットボールワールドカップ 2023

アジア地区予選

WINDOW 1

中国  **2021
11.27**  日本
SAT
VS
12:05 TIPOFF
BS日テレ・DAZNにて生中継

日本  **2021
11.28**  中国
SUN
VS
18:35 TIPOFF
BS朝日・DAZNにて生中継



HOST CITY
OKINAWA
2023

バスケットLIVE

5G LAB

FIBA
アジア地区予選
ハイライト
配信決定!!

B.LEAGUE 2021-22 SEASON B1・B2 全試合見放題

©B.LEAGUE

ソフトバンク・ワイモバイルのスマホユーザー、Yahoo!プレミアム会員なら **追加料金0円!**
※LINEMOは対象外です

バスケットLIVE アプリのここがスゴイ

マルチ
アングル

ライブ中に視点を
切り替えて同時視聴



他アリーナ
同時視聴

他の会場の試合も
同時チェック



バスケットLIVE ご利用の流れ

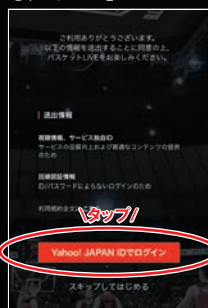
ソフトバンク・ワイモバイルの
スマートフォンユーザー、
Yahoo!プレミアム会員の
お客さま

Yahoo!プレミアムにご登録の
Yahoo! JAPAN IDでログインしてください。

Yahoo!プレミアム
非会員のお客さま

利用規約に同意の上、Yahoo!プレミアム会員 月額
508円(税込)にご加入ください!

①「ログイン」をタップ



②登録されている情報を入力



③「確認コード」を入力



④コンテンツをお楽しみください。



バスケットLIVEアプリのダウンロードはこちらをクリック

※ソフトバンクスマートフォン、ワイモバイルスマートフォンをご利用のお客さまがバスケット LIVE をご利用される際はスマートログイン設定が必要です。バスケット LIVE は iOS12.0 以上、Android6.0 以上でご利用いただけます。最新の情報はサービスページをご確認ください。コンテンツの視聴には通信料が発生します。掲載内容は予告なく変更になる場合がありますので予めご了承ください。

パリオリンピックを目指した戦いが ここから始まる



中国で開催されたFIBAワールドカップ2019に男子日本代表が出場

アジアの最上位を目指す戦いがスタート

2023年夏に開催される「FIBAバスケットボールワールドカップ(以下FIBAワールドカップ)2023」の出場権をかけたアジア地区予選が11月27日より始まる。

FIBAワールドカップ2023は本大会の1次ラウンドを日本・フィリピン・インドネシアの3カ国で行う共催大会であり、決勝トーナメントをフィリピンのマニラにある『フィリピンアリーナ(約55,000人収容)』で開催することが決定している。日本の開催地は沖縄。B.LEAGUE 琉球ゴールデンキングスのホームである沖縄アリーナが会場となる。

FIBAワールドカップは世界一を争うバスケット

ボールの祭典であると同時に、前回2019年大会よりオリンピック出場権を懸けた大会になった。この大会に出場した各大陸の最上位チーム、または上位2チームがオリンピックの出場権を得る仕組みだ。

その内訳は、アジア、アフリカ、オセアニア大陸が最上位チーム、アメリカとヨーロッパ大陸が上位2チームとなっている。東京2020オリンピックの例でいうと、2019年のワールドカップで23位になったイランがアジア最上位としてオリンピックのチケットをつかんだ。また、ワールドカップのアジア予選にはオセアニア勢が含まれるが、オリンピック出場枠としてはアジアとオセアニアは別枠

になるため、FIBAワールドカップで4位のオーストラリアがオセアニア最上位として東京オリンピックの出場権を獲得している。

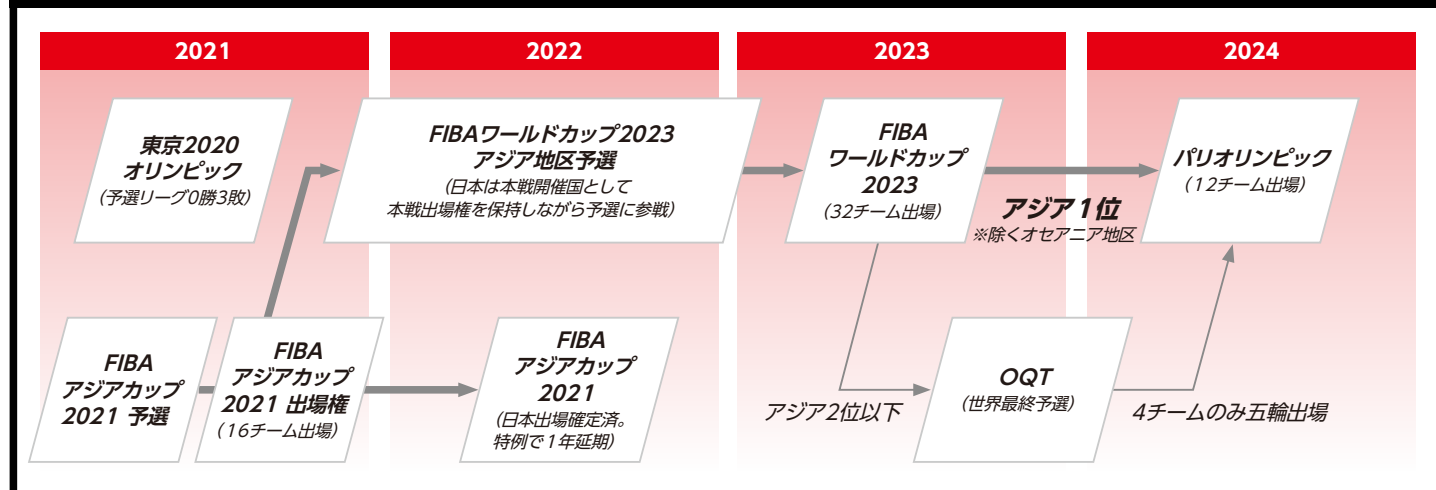
FIBAワールドカップでオリンピック出場権を獲得できなかったチームは世界最終予選(OQT)に回って残り4枚の切符を争うことになるが、OQTに参加するのもFIBAワールドカップの順位とFIBAランキングに基づく。つまり、パリオリンピックに出場するには、FIBAワールドカップにてアジア最上位になるか、大会での順位を上げることによってOQTへの参加資格を得て、4枠の狭き門を勝ち取るしかない。

開催国として東京2020オリンピックの舞台に立った日本だが、次なる目標であるパリオリンピックに出場するには、FIBAワールドカップでの結果が必要不可欠。そのため、2021年11月から始まるFIBAワールドカップ2023 アジア地区予選は、開催国枠を得ているFIBAワールドカップ本戦へのチーム作りのみならず、アジアナンバーワンをつかみとる進化と挑戦への戦いとなる。予選を通じては国内組を中心に戦い、一戦一戦、力をつけていく必要があるのだ。



13年ぶりに出場したFIBAワールドカップで男子日本代表はアメリカ代表と対戦

Road to Paris2024~パリオリンピック出場への道程



COLUMN FIBAバスケットボールワールドカップ2023 アジア地区予選の見どころ

『FIBAワールドカップ2023』予選の仕組み

FIBAワールドカップ2023 アジア地区予選(オセアニアを含む)に参戦するのは、2022年7月に開催予定の「FIBAアジアカップ2021」(1年延期のため大会名は2021)に出場する16カ国だ。アジアからのFIBAワールドカップ出場枠は開催国枠を保持している日本とフィリピンを除く6枠。もう一つの共催国であるインドネシアは実績不足により、来年夏に開催されるFIBAアジアカップでベスト8の成績を収めることで開催国枠が得られる。インドネシアが開催国枠を得た場合、アジア・オセアニアからの出場は5枠となる。

予選は1次予選と2次予選の計6回の“Window”で争われる。原則的にはホーム&アウェー方式で開催するが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって変動する可能性があり、今回のWindow1は仙台市でのバブル開催が決定している。

1次予選は16チームを4チーム×4グループに分け、ホームとアウェーで同一チームと1試合ずつ戦い、各グループの上位3チーム(※開催国枠は例

外。2次予選進出国を参照)が2次予選に進出。2次予選は12チームを6チーム×2グループに分け、再びホームとアウェーで1試合ずつ戦う。この中から日本とフィリピンを除く上位6チーム、もしくはインドネシアが開催国枠を得た場合は、上位5チームにワールドカップの出場権が与えられる。2次予選終了後の最終成績には、1次予選の勝敗記録が含まれる。これにより、6つのWindowを通じてすべてのゲームが重要になり、1戦たりとも目の離せない予選が展開されることになる。

中国戦の見どころ

パリオリンピックの出場を目指し、日本は3つの新しい変革のもとでパリオリンピックを目指す。

1つ目は女子日本代表を東京2020オリンピックで銀メダルに導いた経験を持つホーバーストンを指揮官に迎えて戦うこと。

2つ目は東京オリンピックで経験を積んだメンバーに加え、2024年を見据えた若手世代をはじめ新戦力を発掘し、鍛え上げること。



FIBAワールドカップはオリンピックの出場権をかけた戦いだ

3つ目は女子日本代表が走力とディフェンス、3ポイントシュートで世界を驚かせたように、これまで築いた土台を生かして『ハイスピード』なスタイルの戦い方を構築していくことだ。

そんな中で一次予選から熱い戦いが予想される日本と同グループには、アジア・オセアニア内でランキング最上位(FIBAランキング3位)のオーストラリア、アジア4位(同28位)の中国、アジア10位で侮れない相手のチャイニーズ・タイペイ(同68位)が属する。日本はアジア7位でFIBAランキングは35位。アジアのトップに位置するオーストラリアと中国が同グループに属するため、いわば『死のグループ』を勝ち抜かなければならない。その初戦が、アジアナンバーワンの高さを誇る中国との一戦だ。中国は2021年6月のFIBAアジアカップ2021 予選では2連敗を喫した相手。現在、若返りの最中であり、チームを構築しながらも出場権確保のために必死の相形で勝利をもぎ取りにくだろう。そのアジア最大の敵にしてライバル中国にホーバスジャパンはいかに立ち向かうか。そして新戦力の台頭に期待したい。

2次予選進出国

【パターン①: インドネシアが「FIBAアジアカップ2021」の上位8チームに入った場合】

◎2次予選進出チームについて

▷A・B・Cグループは上位2チームおよび日本、フィリピン、インドネシアが2次予選に進出

▷Dグループは上位3チームが2次予選に進出

◎「FIBAワールドカップ2023」の出場権について

上位5チーム(開催地の日本およびフィリピン、インドネシアを除く)が「FIBAワールドカップ2023」の出場権を獲得する。

【パターン②: インドネシアが「FIBAアジアカップ2021」の上位8チームに入らなかった場合】

◎2次予選進出チームについて

▷A・Bグループの上位2チームおよび日本、フィリピンが2次予選に進出

▷C・Dグループの上位3チームが2次予選に進出

◎「FIBAワールドカップ2023」の出場権について

上位6チーム(開催地の日本およびフィリピンを除く)が「FIBAワールドカップ2023」の出場権を獲得する。

FIBAワールドカップ2023 アジア地区予選 組み合わせ

★1次予選 ※()内は世界ランキング/アジア内ランキング(2021.8.9現在)

グループ A



ニュージーランド
(25位/3位)



韓国
(29位/5位)



フィリピン
(31位/6位)



インド
(78位/14位)

グループ B



オーストラリア
(3位/1位)



中国
(28位/4位)



日本
(35位/7位)



チャイニーズ・タイペイ
(68位/10位)

グループ C



ヨルダン
(39位/8位)



レバノン
(56位/9位)



インドネシア
(85位/18位)



サウジアラビア
(87位/19位)

グループ D



イラン
(22位/2位)



カザフスタン
(72位/12位)



シリア
(82位/16位)



バーレーン
(102位/21位)

★2次予選

グループ E: フィリピン、A1、A2、C1、C2、C3

グループ F: 日本、B1、B2、D1、D2、D3



日本生命

ふところが、寒いんです。



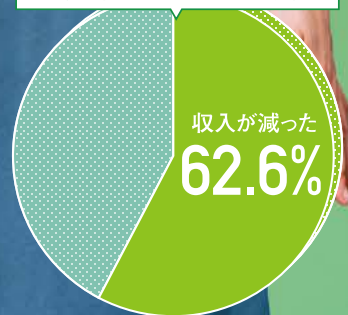
退院しても、 ピンチはつづく？

14日以上20日未満の入院を
された方にお伺いしたところ…

**約6割の方が入院前
よりも収入が減少**

※傷病手当金等の公的保障については、考慮して
おりません。出典：ニッセイ基礎研究所「2020年度
長期入院経験者に関する調査」より計算

入院前後での収入の変化



2週間以上入院が
継続した場合の収入
減少に備える保険。

ニッセイ



入院継続時収入サポート保険

当資料に記載のデータについては、あくまでも出典元からの引用によるものであり、当社の保険商品の支払事由とは異なります。
ご検討にあたっては、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご確認ください。

(登) 日本21-2600, 21/7/2, 業務部

パリオリンピックに向けての第一歩

日本の良さを生かして 速さとフルコートバスケットボールで勝負



Tom Hovasse

ホーバス トム (男子日本代表ヘッドコーチ)

この夏開催された東京2020オリンピックで、女子日本代表が日本バスケット界で初となるオリンピックでのメダル獲得を果たしたことは記憶に新しいところ。その女子日本代表を世界トップに引き上げたホーバス トム氏がその手腕を男子代表の強化に発揮することになった。「FIBAワールドカップ2023 アジア地区予選」を前に初めての合宿を行うホーバスヘッドコーチに初の公式戦に向かう気持ち、チームの状況を聞いた。

**女子と同じく男子代表も
速い展開がフィット**

中国戦に向けて、新体制で初めて合宿を行っていますが、手応えはいかがですか？

ホーバス トムヘッドコーチ(以下ホーバスHC)
——(招集した)全員が一生懸命で、いいエネルギーを持って競い合っています。中国戦までは短い期間ですが、いいスタートが切れたと思います。誰がチームルールを覚えるか、何ができて、何が良くて、何が足りないか。そういうところをよく見極めて、誰がこのシステムにフィットするかチェックしています。

どのようなバスケットスタイルのチームを作っていきますか？

ホーバスHC—— プレースタイルは女子(日本代表)と一緒に。スピードある展開と3ポイントシュートが必要であり、このスタイルは男子にもピッタリです。中でも、1〜3番ポジションの選手は速く、シュート力もあるので、さらに頭を使ってプレーすることを期待しています。ただ、日本の4、5番の選手は小さいので、1、2、3番の選手がチームリバウンドに絡むことが大切。そして、この速いバスケットはディフェンスから始まります。ディフェンスにはチームのルールがあるので、オフェンスを構築するより時間がかかりますが、そこは時間をかけて作っていきます。

これまで男子代表はサイズアップを図ってきましたが、今回はガードに小さな選手が多く選ばれています。どのような選考基準でしょうか？

ホーバスHC—— 私はサイズアップより、速いペースを作ることに重きを置いています。日本は(東京



女子日本代表をオリンピックの銀メダルに導いたホーバス氏が男子代表の指揮官に就任

2020)オリンピック前からポイントガードを大きくしてサイズアップをしました。ポイントガードのサイズアップについてはプラスマイナスがあると思っています、ポイントガードの技術や速さ、ゲームメイクの力を生かすほうがマイナスよりプラスのほうが大きくなると考えています。2、3番の選手ではシューターのスペシャリストを探しているところですが、現状はシューターというよりはオールラウンドな選手が多い印象ですね。そこをどう起用していくか、アジャストさせているところです。4、5番のポジションに大きな選手があまりいないので、全員で走るチームにしたいです。

**パリオリンピック出場を目指して
リレーションシップ作りから**

新体制がスタートしました。現時点ではどこに目標置いてチーム作りを進めていますか？

ホーバスHC—— 目標はパリオリンピック出場を目指すこと。そこが一番ですが、今やることは選手やスタッフとリレーションシップを作ること。そのためにチーム内でよく話してお互いを知ることが必要です。私はどんな試合でも勝ちたい。けれど、今は新しいメンバー、新しいシステムを始めたばかり。前任のラマスHCが作ったバスケットを勉強しながらチームを作っているところです。中国戦が終わったら細かい目標が出てくると思います。

FIBAワールドカップ アジア地区予選 Window1

中国との2連戦に向けて抱負を聞かせてください。

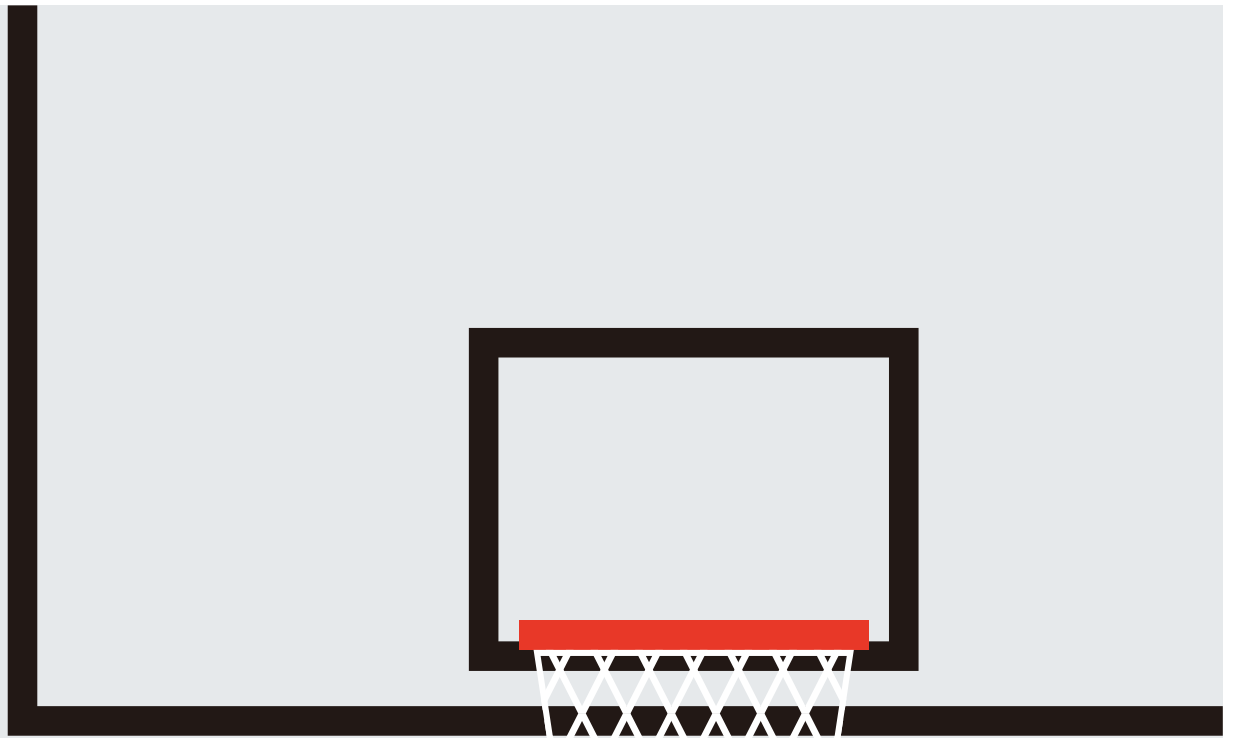
ホーバスHC—— 中国に勝つには、相手のフィジカルバスケットに簡単に負けないことが必須です。中国はサイズもあるチームなので、ハーフコートの展開になったら相手が有利になるでしょう。そのためにも日本の速さを生かし、スパーシングを使いながらフルコートの速いペースにできればと考えています。勝機は必ずあります。



最初の合宿から精力的に選手へアドバイスをおくるホーバスHC

ホーバス トム

1967年1月31日、アメリカ・コロラド州出身
ペンシルベニア州立大学卒業後、ホルトガルでのプレーを経て、トヨタ自動車に入団。その後、NBAアトランタ・ホークスでもプレー。2001年現役を引退後、女子バスケットの指導者に。2010年、JXサンフラワーズのコーチに就任、11年より女子日本代表のアシスタントコーチ、16年、JX-Eneosサンフラワーズのヘッドコーチを経て、17年より女子代表のヘッドコーチに就任。18年FIBA女子ワールドカップでは9位入賞、FIBAアジアカップ、17年、19年優勝に導く。今夏の東京2020オリンピックでは日本バスケット界で初となるオリンピックでの銀メダル獲得に尽力。その後、9月、男子日本代表のヘッドコーチに就任した。



≡ **BE THE CHANGE**

三井不動産は、不動産開発におけるJOCゴールド街づくりパートナーとして、東京2020オリンピック日本代表選手団を応援しています。

小2からバスケットをやっていた。
三井不動産

ポジションはガード。この仕事をしていなかったら、まだどこかで
バスケットをしていたかも。バスケットに教えてもらったことはいっぱい。
全力で応援したいと思います。



東京2020・JOC
ゴールド街づくりパートナー

PG
1

齋藤 拓実 (Takumi SAITO)

生年月日: 1995年8月11日

身長: 172cm

所属: 名古屋ダイヤモンドフィニッシュ

「ホーバスHCのバスケットシステムを理解したうえで自分らしさを出さないといけない」

PG
2

富樫 勇樹 (Yuki TOGASHI)

生年月日: 1993年7月30日

身長: 167cm

所属: 千葉ジェッツ

「代表候補に選んでいただきとても光栄で、新しいメンバーも含めてすごく新鮮」

C
3

エヴァンス ルーク (Luke EVANS)

生年月日: 1991年3月16日

身長: 203cm

所属: ファイティングイーグルス名古屋

「代表候補に選んでいただきとても光栄。エネルギーを高くチームの勝利に貢献したい」

SG
6

比江島 慎 (Makoto HIEJIMA)

生年月日: 1990年8月11日

身長: 191cm

所属: 宇都宮ブレックス

「まだ世界の舞台で1勝もしていない状況で(日本代表活動は)終われない」

SF
7

森川 正明 (Masaaki MORIKAWA)

生年月日: 1992年3月7日

身長: 191cm

所属: 横浜ビー・コルセアーズ

「代表合宿で経験を積みむだけでなく、ロスターに残って中国戦をプレーしたい」

PG
9

ベンドラメ 礼生 (Leo VENDRAME)

生年月日: 1993年11月14日

身長: 183cm

所属: サンロッカーズ渋谷

「日本バスケの良さであるスピードを生かしてプレーしようと、練習から取り組んでいる」

PF
10

竹内 公輔 (Kosuke TAKEUCHI)

生年月日: 1985年1月29日

身長: 206cm

所属: 宇都宮ブレックス

「改めて自分には多くの方に応援されているのだなと思い、合宿に参加して本当に良かった」

SF
11

チェンバース アキ (Aki CHAMBERS)

生年月日: 1990年9月19日

身長: 191cm

所属: 群馬クレインサンダーズ

「代表合宿に呼んでもらえてうれしいし、自分ができることをチームに還元したい」

PG
15

岸本 隆一 (Ryuichi KISHIMOTO)

生年月日: 1990年5月17日

身長: 176cm

所属: 琉球ゴールデンキングス

「沖縄のバスケットの発展にも少しでも貢献できるようにしっかり取り組んでいきたい」

SG
17

須田 侑太郎 (Yutaro SUDA)

生年月日: 1992年1月3日

身長: 190cm

所属: 名古屋ダイヤモンドフィニッシュ

「サイズのミスマッチを逆に活かして、3Pシュートを決められれば中国に先手を取れるはず」

SG
19

西田 優大 (Yudai NISHIDA)

生年月日: 1999年3月13日

身長: 190cm

所属: シーホース三河

「3Pシュートはもろろん、フィジカルなディフェンスの部分でも貢献したい」

PG
20

寺嶋 良 (Ryo TERASHIMA)

生年月日: 1997年10月23日

身長: 179cm

所属: 広島ドラゴンフライズ

「日本代表になることは夢の一つであり、このチャンスを掴み切れたらいいと思う」

JAPAN



藤井 祐真 (Yuma FUJII)

生年月日: 1991年12月13日
身長: 178cm
所属: 川崎ブレイブサンダース

「最終ロスターに残って中国に勝てるように、代表の力になれるよう頑張っていきたい」



アキノ マシュー (Matthew AQUINO)

生年月日: 1996年9月28日
身長: 205cm
所属: 信州ブレイブウォリアーズ

「代表候補に選ばれたことはとてもうれしい。この機会に感謝してチームに貢献したい」



野本 建吾 (Kengo NOMOTO)

生年月日: 1992年4月25日
身長: 201cm
所属: 群馬クレインサンダース

「今までどおりアグレッシブに、ディフェンスでハッスルして存在感を出したい」



原 修太 (Shuta HARA)

生年月日: 1993年12月17日
身長: 187cm
所属: 千葉ジェッツ

「誰とマッチアップしても止める自信はあるので、もっとアピールしていけたらと思う」



シェファー アヴィ 幸樹 (Avi Koki SCHAFER)

生年月日: 1998年1月28日
身長: 206cm
所属: シーホース三河

「東京オリンピックを経験して次のステップを踏み出す時。参加できて幸直にうれしい」



古川 孝敏 (Takatoshi FURUKAWA)

生年月日: 1987年10月20日
身長: 190cm
所属: 秋田ノーザンハビネッツ

「日本代表になれるチャンスももらえてうれしい。自分の良さを最大限に発揮したい」



岡田 侑大 (Yuta OKADA)

生年月日: 1998年6月10日
身長: 189cm
所属: 信州ブレイブウォリアーズ

「3Pシュートが打ててドライブもできるのが自分の強みなので、そこをしっかりとりたい」



張本 天傑 (Tenketsu HARIMOTO)

生年月日: 1992年1月8日
身長: 198cm
所属: 名古屋ダイヤモンドフォックス

「目標だった東京オリンピック出場はともプラスに。この経験を若い選手に伝えたい」

STAFF



HEAD COACH

ホーバス トム (Tom HOVASSE)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームリーダー

清水良規 (Yoshinori SHIMIZU)

トライフーズ岡山

アシスタントコーチ

佐々 宣央 (Norio SASSA)

宇都宮ブレックス

アシスタントコーチ

前田 顕蔵 (Kenzo MAEDA)

秋田ノーザンハビネッツ

アシスタントコーチ

勝久 ジェフリー (Geoffrey KATSUHISA)

川崎ブレイブサンダース

スポーツパフォーマンスコーチ

佐藤 晃一 (Kaichi SATO)

公益財団法人日本バスケットボール協会

スポーツパフォーマンスコーチ

緒方 博紀 (Hiroki OGATA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

アシレックトレナー

一柳 武男 (Takeo ICHIYANAGI)

公益財団法人日本バスケットボール協会

サポートアシレックトレナー

古澤 美香 (Mika FURUSAWA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームドクター

金 勝乾 (Sung Gon KIM)

順天堂大学附属練馬病院

テクニカルスタッフ

富山 晋司 (Shinji TOMIYAMA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

チームマネージャー

西村 拓也 (Takuya NISHIMURA)

公益財団法人日本バスケットボール協会

サポートスタッフ

齊藤 尋太郎 (Jintaro SAITO)

公益財団法人日本バスケットボール協会



AKATSUKI FIVE
EVELYN MAWULI



AKATSUKI FIVE
LEO VENDRAME



3x3
YOSUKE SAITO



3x3
AIKA HIRASHITA

CHINA

中国代表

「FIBAバスケットボールワールドカップ2023 アジア地区予選」Window1

中国代表候補選手(予備登録メンバー)

(2021年8月9日現在)

FIBAランキング(全体/アジア・オセアニア内)

28位/4位



Jie XU

生年月日: 2000年1月16日
身長: 180cm

所属: Guangdong Dongguan Bank



Jiwei ZHAO

生年月日: 1995年8月25日
身長: 185cm

所属: Liaoning Flying Leopards



Aitun GUO

生年月日: 1993年11月14日
身長: 192cm

所属: Liaoning Flying Leopards



Zhenlin ZHANG

生年月日: 1999年1月28日
身長: 205cm

所属: Liaoning Flying Leopards



Rui ZHAO

生年月日: 1996年1月14日
身長: 195cm

所属: Guangdong Dongguan Bank



Peng ZHOU

生年月日: 1989年10月11日
身長: 206cm

所属: Guangdong Southern Tigers



Junfei REN

生年月日: 1990年2月4日
身長: 205cm

所属: Guangdong Dongguan Bank



Qi ZHOU

生年月日: 1996年1月16日
身長: 212cm

所属: South East Melbourne Phoenix



Minghui SUN

生年月日: 1996年4月26日
身長: 187cm

所属: Zhejiang Lions



Jingju HU

生年月日: 1997年9月24日
身長: 210cm

所属: Zhejiang Lions



Abudushalamu ABUDUREXITI

生年月日: 1996年5月20日
身長: 203cm

所属: Xinjiang Flying Tigers



Zhelin WANG

生年月日: 1994年1月20日
身長: 212cm

所属: Shanghai Sharks



Qian WU

生年月日: 1994年7月7日
身長: 190cm

所属: Zhejiang Chouzhou Club



Dejun HAN

生年月日: 1987年5月10日
身長: 215cm

所属: Liaoning Flying Leopards

STAFF



HEAD COACH

Feng DU

TEAM LEADER
Yong ZHANG

ASSISTANT COACH
Wenhai YANG

ASSISTANT COACH
Jiang BAI

STRENGTH AND CONDITION COACH
Boyu ZHANG

TRANSLATOR
Rong SHI

VIDEO ANALYST
Mingxin ZHANG

TEAM DOCTOR
Dapeng LI

TEAM DOCTOR
Xiang ZHOU

SCIENCE AND RESEARCH STAFF
Zhaozhao WU

TEAM COORDINATOR
Rui TANG

バスケットボール日本代表 公式 **FUN** サイト



AKATSUKI FIVE
plus+

入会はこちら



新規入会受付中!!



AKATSUKI FIVE plus+ は
代表とあなたを「繋ぐ」ファンクラブ
AKATSUKI FIVE plus+ に入会すると!



チケット

AKATSUKI FIVE®の
国内全試合 や JBA主催試合*の
チケットをどこよりも早く購入できる!

*一部対象外の試合がございます。



イベント

日本代表候補選手も参加するオンライン
ライブ配信イベント、選手のサイン入り
アイテムが当たる抽選応募キャンペーン
などファンクラブだからこそ実施できる
超貴重な企画も実施!



会員限定コンテンツ

毎月更新のAKATSUKI FIVE®男女のカレンダー、
不定期で更新される、豪華ゲストを迎えたオリジナルポッドキャスト番組
「Wジュンのシックスマンズハーフタイム」や 限定コラム、
また AKATSUKI FIVE®になりきり、ブロックショットを次々と決めゴールを守る
オリジナルゲーム「Block it Out!」など
ここでしか得られない会員限定コンテンツを配信!



メルマガ登録受付中

AKATSUKI FIVE plus+にてメルマガジンの登録をすると、
バスケットボール日本代表に関する「AKATSUKI FIVE plus+メールマガジン」
を受信できます! 是非登録してみてください。



AKATSUKI FIVE plus+ご入会方法

月額440円(税込)でご利用いただける公式FUNサイトです。
URLもしくはQRコードにアクセスしてください。
※3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月払いもご利用いただけます。※携帯電話など一部端末には対応しておりません。
<http://akatsukifive.jp>

アカツキファイブプラス 🔍



AKATSUKI FIVE®
公式オンラインショップ

バスケットボール日本代表の公式グッズを
通販でご購入いただけます!
https://akatsukifive.jp/online_shop/





OFFICIAL GOODS

オフィシャルグッズ販売中



Tシャツ(赤) ¥3,500税込
サイズ:M・L



Tシャツ(黒) ¥3,500税込
サイズ:M・L・L



マスクカバー 各¥1,300税込



うさ耳リボン ¥1,200税込



フェイスタオル ¥1,500税込
サイズ: 85 cm × 34 cm



マフラータオル ¥1,800税込
サイズ: 21 cm × 110 cm



トートバッグ ¥1,500税込
サイズ: 34 cm × 35 cm (マチ 11 cm)



シュシュ ¥1,000税込



男子 8 選手
富樫・比江島・篠山
八村・渡邊・金丸
馬場・田中

シークレットパッケージ
ユニフォームクマさん ¥2,500税込
サイズ: 約 10 cm ストラップ・ボールチェーン付



Aセット 八村・渡邊・馬場

キーホルダーセット ¥1,500税込
1セット 3 選手入り
Bセット 八村・比江島
Cセット 金丸・富樫・ペンドラム



シャープペン 1本¥800税込
3本セット¥2,000税込



ボールペン 1本¥800税込
3本セット¥2,000税込



選手名入り
クリアファイル 各¥400税込



定規 各¥500税込



男子10選手 富樫・比江島・篠山・八村・竹内公
渡邊・金丸・竹内雄・馬場・田中
ユニフォーム型選手名入りタオル
2枚入¥1,800税込



男子全20種類
1カプセル1個入 サイズ: 5.7 cm
缶バッジ ¥400税込

いつも応援ありがとうございます。

感染予防に ご協力ください。



手指の消毒をしよう



ソーシャルディスタンスを保とう



マスクを着用しよう

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、
安心してご観戦いただくために、ご協力をお願いします。